建設候補地絞り込む

多治見市の新庁舎

市長 駅北17街区と現庁舎に

市議会 一般質問

多治見市議会の定例会は20日、本会議を再開、前日に続き一般質問を行った。三輪寿子（日本共産党）、林美行（市井の会）、若林正人（同）、寺島芳枝（公明党）、仙石三喜男（リベラルたじみ）、渡部昇（公明党）、森厚（創生の会）、渡辺泰三（アーネストクラブ）、山口真由美（創生の会）の9議員が登壇。仙石議員が新庁舎建設候補地の検討状況をただし、古川雅典市長は「結論として駅北17街区（音羽町）と現庁舎（日ノ出町）の2カ所に絞り込んだ」と答弁した。一般質問はこの日で終わり、26日に議案の採決が行われる。（山本貴史）

【新庁舎建設候補地】仙石議員が検討状況について質問。

古川市長は「駅北17街区（音羽町）、現庁舎のある日ノ出町、十数カ所の第3の候補地を点数化して検討してきた。結論として17街区と日ノ出町の2カ所に絞り込んだ。17街区は駐車場整備、交通アクセスが課題になっている。日ノ出町の現庁舎の跡地利用も含め、しっかり検討し数値化して議会で示したい」と述べた。

【駅南地区市街地再開発事業】林議員が再開発地区や周辺中心市街地の整備方針を質問。

細野道仲都市計画部長は「再開発地区にホテル誘致を検討し、中心市街地のさらなるにぎわいの創出に努めている。道路整備は再開発地区南側市道の拡幅などを進める」と答弁。

古川市長は同地区の近くにある東濃信用金庫本店（本町）の建て替え工事について「どこにどういうふうに行うのかを詳細な図面をもって理事長と意見交換をしている」と述べた。

無断複製・転載を禁じます